

2021年度 公開講座

親子で挑戦！

女子中学生のための 七宝焼き入門



日時 2021年 **8月22日(日)** 13:30~16:30

会場 岐阜高専 機械工学科 第5学年教室 (5MCR) , 材料学実験室

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2 3号館東側 (機械工学科棟) 2階, 1階

●概要

材料学を専門とする女性教員が講師を務め、女子中学生とその保護者を対象とした講座です。七宝焼きによる装飾品作りを通じて、モノづくりの楽しさや奥深さを体験することができます。入門講座なので専門的な知識のない受講者にも優しく丁寧にお教えします。

保護者同伴での参加を原則としますが、女子中学生のみの参加も歓迎します。なお、受講者には修了証書を授与します。

●参加条件 受講対象者：女子中学生とその保護者

●募集人員 10組 ●申込締切り **7月22日(木)**

※この日以降も、定員に空きがある場合には、定員に達するまで応募を受け付けます。

●応募方法

下記の専用申込サイトもしくは右側のQRコードからお申し込みください。

URL : https://gifu-nct.wingblue.jp/form_ex_lecture/



【専用申込サイトのQRコード】

●お問い合わせ先 岐阜工業高等専門学校 総務課 研究協力係, TEL : 058-320-1213

七色に輝くセラミックス「七宝焼き」とは…

金・銀・銅などの金属板にガラス質の釉薬(ゆうやく)を乗せ、800℃前後で焼成した工芸品です。七宝とは、仏教の経典にある7つの宝石(無量寿経(おひょうじゅきょう)では、金・銀・瑠璃(るり)・玻璃(はり)・砵磤(しゃご)・珊瑚(さんご)・瑪瑙(めのう)、法華経(ほけきょう)では、金・銀・瑪瑙・瑠璃・砵磤・真珠・玫瑰(まいかい))のことです。その七宝に匹敵するほど美しいことから、日本では七宝焼きと呼ばれるようになりました。ブローチやペンダントなどの比較的小さな装身具から巨大な壺まで、さまざまな作品が作られています。勲章のメダルの製造に用いられている伝統的な技法です。



岐阜高専の材料学研究室では、材料の創製や新しい加工方法を研究開発することで、社会への貢献を目指しています。楽しみながら、材料について学びましょう♪